

授業科目 検査測定評価学Ⅱ

【担当教員名】 古西 勇 他	対象学年	2	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【概要・一般目標：GI0】

理学療法の臨床において、検査測定評価の「思考」や「技術」は、対象者に実施する個別の治療の方針や枠組みを決定するために用いられる。この授業科目では、各種検査測定法の手順を修得し、評価全体の流れを修得する。

【学習目標・行動目標：SB0】

1. 評価全体の流れについて述べる。
2. 徒手筋力検査法の手順に慣れる。
3. 医療記録を模倣する。
4. 学生間で学びあいながら自主的、計画的に共同作業に取り組む。
5. 疾患別の評価への応用を模倣する。

回数	授業計画・学習の主題	SB0番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	総論：評価全体の流れ	1, 4	講義・演習・小テスト 古西, 他
2	各論1：徒手筋力検査法	2, 3, 4	講義・演習・ワークシート 古西, 他
3	各論2：〃	2, 3, 4	講義・演習・ワークシート 古西, 他
4	各論3：〃	2, 3, 4	講義・演習・ワークシート 古西, 他
5	各論4：大腿骨頸部骨折を想定した症例検討	4, 5	講義・演習・ワークシート 古西, 他
6	各論5：〃	4, 5	講義・演習・ワークシート 古西, 他
7	各論6：記録、統合と解釈、考察	1, 3	講義・演習・ワークシート 古西, 他
8	総論：評価の目的、まとめ	1	講義・演習・ワークシート 古西, 他

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	診察と手技がみえるvol.1 第2版	編集 古谷伸之	メディックメディア	2007・6,300円
	新・徒手筋力検査法 第8版	Hislop HJ 他	協同医書出版社	2008・7,875円
	理学療法評価学 第2版	松澤正 他	金原出版	2004・6,510円
参考書	ベッドサイド神経の診かた第16版	田崎義昭	南山堂	2004・7,560円
その他の資料				

【評価方法】

出席、小テスト、ワークシートの提出、定期試験（筆記）、その他

【履修上の留意点】

夏期休暇前に後期授業オリエンテーションを実施（後日、日時を掲示）し、休暇中の自己学習課題（小テストの範囲）を出します。